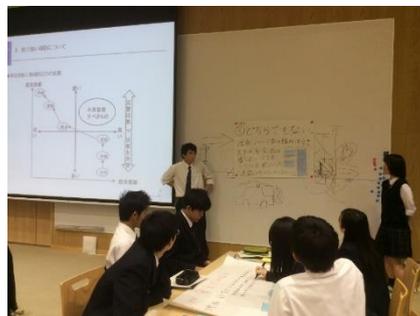


## 5・6月の防災活動等を紹介します。

### 3年災害科学 くらしと安全B 集中講義

5月23日(木)に(株)パシフィックコンサルタツの石河雅典さんをお呼びして、粘り強い構造物(堤防, 防波堤)をテーマにお話ししていただきました。東日本大震災では多くの堤防が破堤し, それを踏まえて破堤しにくく避難時間を長く確保するための構造物が設置されるようになったものの, 私たちの街は本当に安全になったのか, グループで議論をしたり, 他のグループの発表を聞いたりしながらみんなで考えました。



### 2学年 くらしと安全A 特別授業「DIG (災害図上訓練)」

5月29日(水)に, くらしと安全Aの特別授業「DIG (災害図上訓練)」が行われました。講師に(株)八千代エンジニアリングの寺脇 学さんをお招きし, 2学年全員に授業を行っていただきました。昨年の西日本豪雨災害や多賀城市で発生した過去の災害やハザードマップ, 洪水・土砂災害などについて学んだ後, グループごとにDIGに挑戦しました。設定や地図を踏まえながら, どのように避難をすれば良いかを考えることができました。



### 防災訓練

6月11日(火)に地震を想定した防災訓練を行いました。生徒は地震発生放送と同時に「シェイクアウト」を行い, 自分の身を守りました。先生方が避難場所を決定し, 避難経路の安全を確認した後, グラウンドに避難しました。防災委員3名に負傷者役をお願いしましたが, 無事に校舎内を捜索する先生に見つけてもらい一緒に避難することができました。1978年6月12日に宮城県沖地震発生したことから, 宮城県では6月12日を「県民防災の日」としています。また, 6月18日には山形県沖地震(新潟県村上市で震度6強, 山形県鶴岡市で震度6弱)が発生しました。災害はいつどこで起きるかわかりません。だからこそ, 日頃の備え・訓練を大切にしていきたいと思います。

